

ブラウザでウェブを利用したときに履歴やパスワードを残さないために

インターネットエクスプローラ 11 (IE11)、エッジ (Edge)、クローム (Chrome) などのブラウザでウェブページを閲覧したり、ID・パスワードを入力するとその結果が履歴として残ります。


自分のパソコンの場合は、履歴を見て過去に閲覧したウェブページを素早く閲覧したり、ID・パスワードの入力を省いたりできるので便利な機能ですが、図書館やインターネットカフェでは、使用したパソコンに閲覧履歴や ID・パスワードを残すことは問題があります。

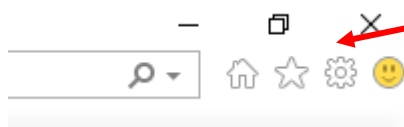
使用したパソコンに閲覧履歴や ID・パスワードを残さない方法として、ブラウザを使用するにあたり『プライバシーモード』に切り替える方法があります。ブラウザにより名前が異なります。

ブラウザ名	機能の名称
インターネットエクスプローラ	InPrivate ブラウズ
エッジ	InPrivate ウィンドウ
クローム (パソコン)	シークレットウィンドウ

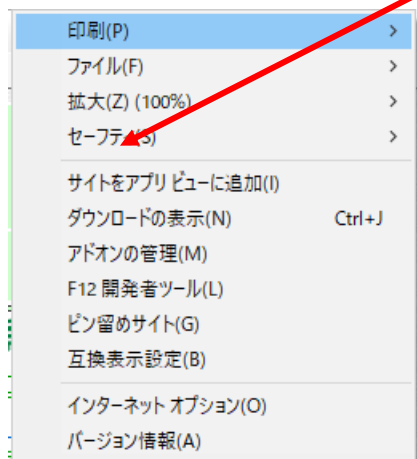
各ブラウザごとの『プライバシーモード』への切り替え方法を説明します。

インターネットエクスプローラ

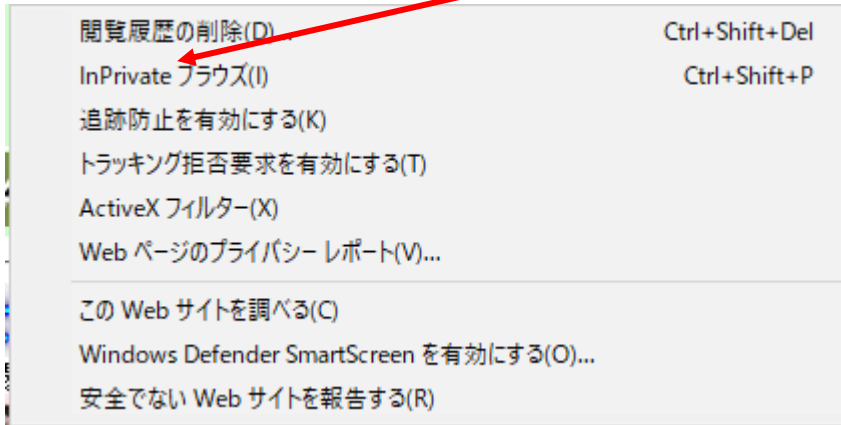
1. インターネットエクスプローラのウィンドウの右上にある  ギアマークをクリックする。



2. 表示されたメニューの [セーフティ] をクリックする。



3. 表示されたメニューの [InPrivate ブラウズ] をクリックする。



4. 下図のように左上に [InPrivate] と表示された [InPrivate ブラウズ] ウィンドウが表示されます。[InPrivate] のマーク以外は通常のウィンドウと同じです。



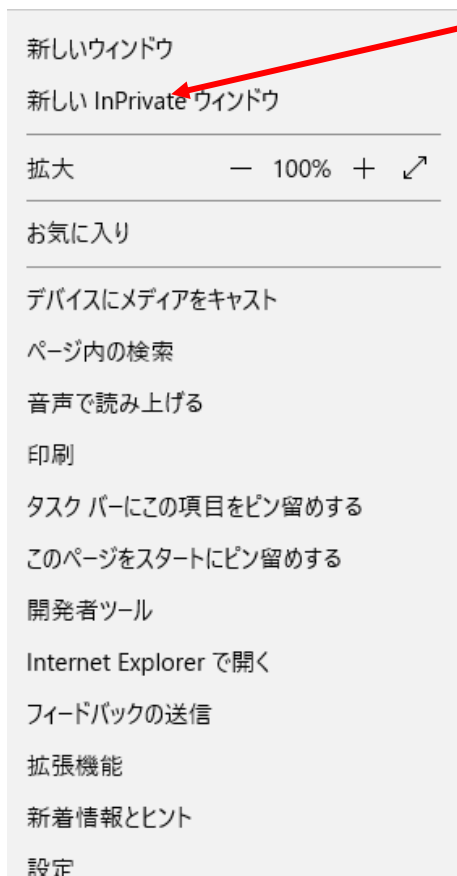
5. 説明にあるようにデータの保存がされなくなります。
見たいウェブページを開くためには、ブックマークを使うか、アドレスバーに直接 URL を入力する、またはアドレスバーに検索キーワードを入力して [Enter] キーを押すか [→] アイコンをクリックします。
6. 閉じるときは、ウィンドウの右上にある [×] をクリックする。

エッジ

1. エッジのウィンドウの右上にある [...] をクリックする。



2. 表示されたメニューの [新しい InPrivate ウィンドウ] をクリックする。



3. 下図のように左上に [InPrivate] と表示された [InPrivate ブラウズ] ウィンドウが表示されます。[InPrivate] のマーク以外は通常のウィンドウと同じです。

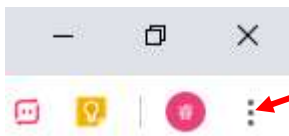


4. 説明にあるようにデータの保存がされなくなります。
見たいウェブページを開くためには、ブックマークを使うか、アドレスバーに直接 URL を入力する、またはアドレスバーに検索キーワードを入力して [Enter] キーを押します。

5. 閉じるときは、ウィンドウの右上にある [×] をクリックする。

クローム

1. クロームのウィンドウの右上にある [⋮] をクリックする。



2. 表示されたメニューの [シークレットウィンドウを開く] をクリックする。



3. 下図のようにシークレットモードの黒いウィンドウが開きます。ウィンドウの枠が黒い色である以外は通常のウィンドウと同じです。



4. 説明にあるようにデータの保存がされなくなります。
見たいウェブページを開くためには、ブックマークを使うか、アドレスバーに直接 URL を入力する、またはアドレスバーに検索キーワードを入力して [Enter] キー

を押します。

5. 閉じるときは、ウィンドウの右上にある [×] をクリックする。

上記の 3 つのブラウザ以外にもサファリ (iPhone、Mac)、ファイアーフォックス、オペラ、アンドロイド標準ブラウザなど『プライバシーモード』に切り替えることができるブラウザがあります。